

子供の町 だより

創刊:昭和 24 年 11 月

発行:社会福祉法人 子供の町

児童養護施設 子供の町

児童養護施設 エンジェルホーム

地域小規模児童養護施設 菜の花

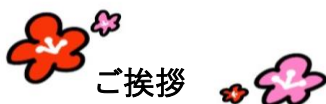
地域小規模児童養護施設 かえで

住所:埼玉県春日部市西金野井 337 番

電話: 048-746-0206

FAX: 048-746-9215

HP :<https://kodomonomachi.or.jp/>



「新年のご挨拶」

社会福祉法人子供の町
理事長 齊之平伸一

新年あけましておめでとうございます。
子供の町に対して、日頃よりご理解を賜り、
また、暖かいご支援を頂戴しておりますこと、
心より感謝申し上げます。

子供の町では、保護者のいない子ども、虐待されている子ども、その他環境上養護を必要とする子どもを受け入れ、その自立を支援するとともに家庭復帰に向けた取り

組みを行っております。

近年、日常的ケアの他、医療的、心理的治療が必要なケースが増えています。

職員の皆さんには、24 時間、365 日、子どもたちのために交代で勤務いただいております、心よりお礼申し上げます。

このような子供の町が置かれている厳しい環境の中、多くの方々より以下のご寄付をいただきました。

寄付金、お菓子、食品、衣類、本、文房具、おもちゃ、運動用品、衛生用品、チケット、インテリア、食器類、パソコン、DVD、電化製品、給食で使用する食材、

日用品（シャンプー等、洗剤、タオル等）、クリスマス時期は、クリスマスプレゼント、ケーキ等および夏祭りでのボランティア、学習指導、着付け・メイク・写真、環境整備など様々なボランティア、チャリティーイベント等、物心両面のご寄付、ご支援をいただきました。

皆様のご寄付、ご支援に深く感謝申し上げます。

新年も、子どもたちの最善の利益と権利の実現を目指し努力する所存でございます。

引き続きご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「2025 年のスタートに」

子供の町施設長 坂本仁志

新年明けましておめでとうございます。新しい年を子供の町子どもたちも、元気に迎えることが出来ました。改めまして、多くの方々からの様々なご支援に対しまして、深く感謝申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

今年、日本の歴史の大きな転換期となった戦後から 80 年の節目の年になります。そして昨年、ノーベル平和賞を日本原水爆被害者団体協議会が受賞しました。改めて、当団体が世界に向けて訴え発信してきた核の脅威が「核のタブー」として世界に定着してきたことが、長崎・広島以降の核の抑止に繋がっていることが、戦争の脅威が続いている現在、世界的な評価を受けた結果となったこと、長い年月の取り組みに対して敬服いたします。

子供の町は、戦争により影響を受けた子

どもたちの救済の場として、戦後間もなく創設され、76 年を迎えます。創設者や職員・支援者の方々の並々ならぬご苦労・努力があり、これまでに多くの子どもたちを受け入れてきました。日本の戦後時代が恒久的に続いていくこと、戦争のない世界になることを祈り、当法人の歴史を振り返るとともに、時代に対応したこれからの法人の目指す方向性を役員・職員の皆さんと一緒に考えていく一年にしたいと思っております。

「新年のご挨拶」

エンジェルホーム施設長 西村 洋平

皆さま、新年あけましておめでとうございます。

旧年中は、私たちの施設活動に対し、温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。特にクリスマスや年末には、数多くの方々から心こもったご寄付、ご寄贈をいただきました。おかげさまで、子どもたちが楽しく華やかなクリスマスと年末年始を過ごすことができ、また今後の支援活動を充実させる大きな力となりました。この場をお借りして、改めて深くお礼申し上げます。

新しい年を迎え、職員一同、子どもたちが安心して成長できる環境づくりに一層努めてまいります。また、皆さまからいただいた温かいお気持ちを励みに、地域の一員として信頼される施設であり続けるよう努力を重ねてまいります。

本年も変わらぬご支援とご指導をお願い申し上げますとともに、皆さまのご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます



後援会より

第61回
「子供の町のためのチャリティーバザー」

日頃より子供の町後援会にご協力いただいております方々に感謝申し上げます。

10/27に第61回チャリティーバザーを開催しました。

当日まではお客様はきてくれるだろうか・・・等不安もありますが電話でいつ開催するか」などの嬉しいお問合せもあり、当日はその不安もなくなるほど大勢のお客様にご来場いただくことができました。

おかげさまで、収益も目標を達成いたしました。子どもたちの支援のために使わせていただきます。



福引会場の様子

=後援会へのお問い合わせ 事務局 TEL 048-746-0206=



KAD

新年明けましておめでとうございます。

KAD（子供の町・エンジェルホームダンスチーム）の活動においては、様々ご協力いただき感謝いたします。

昨年は、子供の町夏祭りをはじめ、子供の町チャリティーバザーや市町村主催のイベント、施設内クリスマス会等、発表する機会を頂きました。

また新たにクラブに入った子やビギナークラスからミドルクラスへと移動した子も多数いました。最初は難しかったステップも、練習を重ねるうち徐々に出来るようになっていきました。さらにミドルクラスの子達は側転等のアクロバットにも挑戦！！緊張しながらも、最後まで踊りきることが出来、大喝采をいただきました。踊った後の表情は、とてもすがすがしく晴れやかに感じ、やりきった感じです。

職員も毎回活動に参加し子どもたちのサポートをしています。イベントでは子どもたちとともにダンスを踊り切磋琢磨しています。

子どもたちが安心してのびのびとダンスができる環境つくりと、一つでも夢中になれるものを入所中に見つけてほしいと願っております。



第61回子供の町のためのチャリティーバザー

2025 年 今年の抱負



「一暴十寒」

菜の花 喜多楓

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

昨年は地域小規模へ異動となり新たな子どもとの関係づくりや業務に慣れることに精一杯でしたが、今年は周りの方々に支えられるだけでなく、一戦力となれるようにスキルアップしていきたいと思っています。そのために、“一暴十寒”を今年の抱負として、少しの努力で満足せず日々の継続が大切であることを頭に置いて業務に取り組んでいきたいと思っています。

子どもとの関係構築はもちろん、環境整備や職員間の関係構築も一度の行いで成り立つものではなく、日々の積み重ねが必要です。反対に、崩れることは簡単であるため自分の行いや能力に過信することなく日々意欲的な姿勢を持ち続け、コツコツと努力していきたいと思っています。

また、努力し続けられるように自己管理を怠らず、心身ともに健康でいられるようにしていきたいと思っています。



「今年の抱負」

9寮山邊翔太

私は去年 11 月に子供の町に入職しました。それ以前も他の児童養護施設で勤務していましたが、やはり施設ごとに文化や特色が違う為、その違いに戸惑いつつも楽しみつつ勤務している所です。今年の私の抱負ですが、「子供の町の職員として子ども達と関係を築きながら馴染みつつ、プライベートもしっかりと充実させる」です。現在まだ入職して間もなく、子どもとの関係作りがまだまだ出来ていません。何か注意や促しをする際子どもも聞き入れにくいですし、難しく感じています。その為、“優しく易しく丁寧に”をモットーに、普段の穏やかな時間での関わりを大切にしていきたいと思っています。

また、私は休みの日でも仕事のことで考え込んでしまう癖がある為、そんな余裕がないくらい趣味の筋トレと昆虫育を充実させ、自分自身満たされた状態で仕事に臨みたいと思っています。



「今年がんばりたいこと」

3寮 小2 Y.S.

ぼくは、今年、サッカークラブとかんじをがんばりたいです。サッカークラブでは、ドリブルをがんばりたいです。じょうずになるためにできるだけ毎日トレーニングします。かんじは「外」、「高」、「聞」というかんじをがんばりたいです。りゆうは、あまりうまくかけないからです。

あとは 2 月にスキーに行くのでスキーをがんばりたいです。てつどうはくぶつかんにもういっかいいきたいです。

「新年にむけての抱負」

かえで中1 R.S.

もうお正月。まるで昨日がお正月だったよう。時はあっという間に過ぎますよね。さて、新年にむけて、みなさんはどんな抱負を持つのでしょうか？

私は「ぐうたらしない！」ですかね。他にも、勉強を頑張る、仕事、趣味、様々あると思います。でも、忙しいと、なかなか抱負を決められない方もいらっしゃるのではないのでしょうか。(分かりませんが) そんなときは、「健康」と決めたらいいと個人的に思います。なぜなら、健康でないと、やりたいこともできないからです。好きなことをやるにしろ、仕事や勉強を進めるにしろ、健康がつきもの、ということですね

《今日の献立》

おせち

おせち料理とは【御節】を書き、季節の節目を祝う特別な料理を意味します。おせち料理の食材は、五穀豊作や子孫繁栄のほか、無病息災などを願うのが特徴です。また、盛り付けでは 2025 年は巳年ということもあり、かまぼこをへびの飾り切りにしました。



自立支援 「自立に向けて」

11 月 30 日、今年度 2 回目の自立に向けた調理実習を行いました。中高生 12 名参加し、4 班に分かれてそれぞれ班ごとに調理を行いました。今回は、主食、副菜、汁物の三つを作ってもらいました。2 回目とあって、手際よく協力して美味しい昼食が出来上がりました。

子どもたちの感想です。

K ちゃん…ピザ作り初めてだったけど何とか完成してよかった。オニオンスープは、もう少しを塩入れてもよかった。シーザーサラダは、すごくおいしくできた。またやりたいです。

Y 君…今回僕が作ったのは、カツとポテトサラダと味噌汁です。じゃが芋の皮をピーラーで剥いたり、味噌汁を作ったりしました。また参加したいです。



家庭支援専門相談員 「家庭支援専門相談員のお仕事」

家庭支援専門相談員の業務は、家庭引き取りへ向けての調整、諸々協議・面会等の日程調整、入退所児の窓口、親子面会の立ち合い、家庭訪問等、家庭関係に関することは介入します。親子関係再構築とは言うものの、一朝一夕にはいきません。再構築≠家庭復帰ではなく、子どもが安心出来る場所、安心出来る距離感等を一緒に考えていくことが理想です。子どもと親御さんの気持ちに寄り添い、幸せを考えることのお手伝い出来るよう努める・・・これがお仕事です！

里親支援専門相談員 「かしのき」

里親さんは、「里親になりたい」と児童相談所の扉を叩き、研修を受け、無事「里親」に認定。そして、子どもが来る時を待つこととなります。「子どもを待っている里親さんの中で、子育て経験が無い方に、子どもとかかわる経験を積んでもらうのはどうか…」と企画したのが、「かしのき」です。「かしのき」は、里親さんと子どもたちが一緒に工作をするというものです。その中で、言葉かけはどうするのか、子どもの安全確保はどうしたらいいのかなど、考えながら作業します。それは、驚き、発見、学べることはたくさんあります。回を重ねるうちに、子どもたちも「かしのき」を楽しみにしてくれています。参加された里親さんが、お子さんが委託になったとき、この体験が役立つことを願っています。

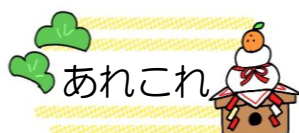
子供の町クリニック

「脳トレのはなし」

クリニックの待合室には「クイズ」や「豆知識」を掲示しています。もともと児童に付き添う職員さんの気分転換を目的に作成したものでした。今では、子どもも大人も一緒になってクイズに答える声が聞こえてきます。クイズは「脳トレ」と言われますが、問題が解けなくても考えている時がゴールデンタイム。脳内の酸素量が増え、クイズの答え以外にも、よい考えが浮かぶかもしれません。



みんなも
やってみてね☆



あれこれ

◆ 第 6 1 回チャリティーバザー 10月29日に「子供の町のためのチャリティーバザー」が、たくさんの方のご協力のもと、盛大にとり行われました。子どもたちもお手伝いやダンスの発表に参加し、役員さんに頂いた福引券で特賞を引いた子も・・・！防犯訓練 12月4日に春日部警察署のご協力を頂き、職員向けに防犯訓練を行いました。さす又の使用法や、不審者への対応で注意する点を教えていただきました。

◆ 第 15 回全国高等学校選抜スポーツクライミング選手権大会 12月21日、田中会長が名誉顧問を務める、スポーツクライミング大会を児童7名で観戦させていただきました。選手達が出番を控える隣に特等席を用意していただき、間近で12~13mの壁を登る選手達を見ることが出来ました。困難な壁に立ち向かい、一手ずつトップを目指して登っていく選手の姿を見て、子どもたちは何を思ったでしょう・・・。



◆ 24時間TVチャリティー お笑い芸人のやす子さんが走り話題となった24時間テレビチャリティーマラソン。その寄付金による施設への寄贈が開始されました。各施設10万円分のグルメカードと図書カードを頂き、グルメカードは年末年始の外食用に配布し、図書カードはこまち図書館のリクエスト購入用に使用します。どんなリクエストがくるかな・・・？



◆ 様々なご寄贈を頂きありがとうございました。この年末はたくさんの方からのご寄付ご寄贈を頂きました。クリスマス用にリースにおもちゃ、日用品雑貨、お菓みにチキン、ケーキやシャンメリーなど、子どもたちが施設で過ごすクリスマスが華やかで明るいものとなりました。年末には鏡餅やご寄付を頂き、卒園生からは就労先の黒豆も頂きました。

子供の町写真館



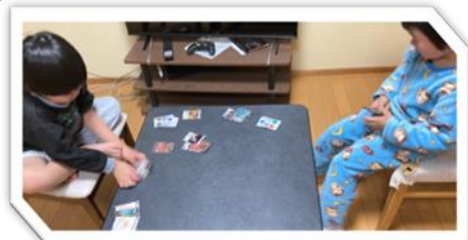
クリスマスパーティー



お楽しみゲーム大会①



趣味♡クッキー作り



お楽しみゲーム大会②



初詣



R6 年 9 月～R6 年 12 月に寄付金・寄付品を頂いた方々（順不同・敬称略）

荒井彰一／荒木嗣則／石井正史／石橋信夫／和泉英仁／(株)泉屋東京店／磯田順子／柳幸美喜／東清物産(株)
 ／イトーヨーカドー労働組合 ヨーク分会／内堀医院／大久保和夫／(有)沖田土木／門司一徹／紫舟／河島丘征／
 河西淳子／北田幸一／木下育哉／君塚歯科医院／公益財団法人 毎日新聞東京社会事業団／NPO 法人ゲット
 ライフ／国際ロッジ 15 番／コストコ新三郷倉庫店／一般財団法人 こどもたちの財団／(株)ゴルフドウ／埼玉県更生保
 護女性連盟／埼玉県食鳥肉販売業生活衛生同業組合／埼玉県書店商業組合／埼玉県内ヤクルト販売会社／埼
 玉県遊技業協同組合／佐藤明宏／佐藤光／デヘススジョアナ／関根暁土／(有)早乙女建設／澤建／三州製菓(株)
 ／JA 共済連埼玉県本部／NPO 法人 庄和ふる里を守る会／澁谷晴義／杉山喜光／鈴木美子／関根勇／全国シ
 ャンメリー協同組合／仙人掌会／全ヤオコー労働組合／高木隆志／台湾慈濟日本慈善基金会／田中芳郎／田中
 食品(株)／田中文男／(株)テイツー／土岐博巳／(有)東武管工設備／内藤彰信／中条紀孝／中田裕紀／中本なほ
 子／(株)並木樹脂／24 時間テレビチャリティー委員会／西村友希／日本鏡餅組合／一般財団法人 日本児童養護
 施設財団／一般社団法人 日本出版クラブ／一般社団法人 日本レコード協会／根岸一明／ネットヨタ東埼玉(株)
 ／(株)ボダ／長谷川浩一／ハッピーベア／浜田準一／林正／(株)太平／内牧夢らんど／かすかべ夢らんど／平方夢
 らんど／増田剛／(株)浜友 A.L. 楽園大宮店／(有)萩原製作所／フィリップモリスジャパン合同会社／フェリック(株)／(株)
 山元／フジッコ(株)／(株)FRAGRANCY／(株)フレーベル館／ほっともっと／正木宏和／榎田千代子／松川美奈子／峯
 直之／NPO 法人 見沼ファーム 21／(株)みのや／森川り加／山田茂／有縁社会倶楽部／吉本長平／(株)ミノピザ
 ジャパン／ライフエンタープライズ(株)／(株)リパティエステート／(株)レガシー／(株)YTSUN 他匿名の方々

